

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	環境システム学科
・ 学年(渡航開始時)	4
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	ラトビア
・ 都市名	リガ
・ 留学先大学名	リガ工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年1月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022年6月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	私の中では、留学先選択には3つの条件がありました。それは、EU加盟国であること、建築学科があり、建築デザインが学べる事、立地と治安と物価等の社会背景が安心できることです。協定校リストの中からこれらの条件を元に絞った結果、首都に位置しており、物価がヨーロッパ内で安く、治安が良いラトビアが最も良い留学先として上がりました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	留学が必須の国際プログラムコースに所属しているため。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

全部で6科目履修し、内4科目が演習や実習、内2科目が座学の授業だった。授業は火曜、水曜、木曜の週3日間のみだったので、授業準備をする期間が十分にあった。授業難易度は全体的に高いという印象はなく、私の英語力でもついていった。全体を通して、デザインやアイデア重視の授業だったという印象を受けた。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	space design	単位数 (現地単位数) 6 CP
科目概要	建築学科修士課程の現地学生と4~6人と留学生1人のチームを組みグループワークでプロジェクトを進行する。留学生は全15週間でプロジェクトを完成させる。現地学生は留学生より2~3週前から開始し、周辺環境やケーススタディを行う。 自分以外の学生が全員ラトビア人で彼らは主にラトビア語で会話を行うため、必要事項に対しては英語でコミュニケーションをとってくれるが、全体像が見えにくいというむずかしさがあった。	
科目名②	architecture of regional landscape	単位数 (現地単位数) 2 CP
科目概要	授業は英語で行う。この授業は座学で、基本的にzoomで行われた。2回程度現地見学会があり、ラトビアの公園や都市空間、ランドスケープデザインについて学んだ。 評価はテストではなく、成果物とプレゼンテーションで行われる。	
科目名③	outdoor furniture	単位数 (現地単位数) 2 CP
科目概要	上記のarchitecture of regional landscapeとセットの授業である。同じ教授が担当しており、時間割に関しては非常に柔軟に対応してくださった。評価は②の科目と同様、成果物とプレゼンテーションであった。 ②科目と③科目の境界が非常に曖昧だった。	
科目名④	Drawing I	単位数 (現地単位数) 3 CP
科目概要	全16週の実習科目。 鉛筆画の基本的手法を学んだ。 終始、絵を描いている最中にアドバイスをいただき修正するという形で進めた。対象物があり、それに対しての指示であるから、英語力がそこまで高くなくても問題なくこなせると思われる。 評価は成果物で行われた。	
科目名⑤	painting	単位数 (現地単位数) 2 CP
科目概要	全16週の実習科目。 水彩画の基本的手法を学んだ。 教授は科目④と同じだったため、同様の授業スタイル、評価方法で進んだ。	
科目名⑥	Book design and poster	単位数 (現地単位数) 2 CP
科目概要	全16週の実習科目。 デザインやアートの自由な思考、手法を身に着ける授業。 建築や都市とは直接的に関係なく、自分が好きなアーティストのCDカバーやポスターを制作した。	

### 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

私の交友関係は寮、建築学科の留学生、演習科目のグループ、ホステルでの出会いの4種類に大別できる。  
私の場合は2人1部屋で3部屋1フラットのため、フラットメイトと話会いながら共同生活する必要がある。寮での交友関係が一番作りやすと感じた。  
旅先では積極的にホステルを活用した。共用スペースを積極的に活用していると、他の人と話すきっかけになる。

### 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

### 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

私は建築学科に留学ということだったため、ポートフォリオの提出を求められた。3年前期の早い段階でポートフォリオの作成にかかり、非常に多くの時間を費やした。科目選択に関しては、建築学科の授業数が少なく履修下限があったためリストにある全ての科目を履修する形になった。英語力に関してはB1以上の英語力を証明する書類の提出が必要だった。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

ビザ申請は日本にいるときにすることは銀行残高証明書を作成することだけで、ほとんど現地でを行った。渡航後に就学ビザを取得するために、履修証明書や居住証明書等を現地で入手した後にネットで申請を行う。すべての書類が揃うまで2週間～1か月程度はできないことが無い。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

私の場合はコロナ禍に渡航したため、日本のワクチン接種証明書が一切効力を持たず、EUデジタルCOVID-19ワクチン接種証明書を作成する必要があった。

### 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

自主隔離期間は一般のアパート  
その後は協定校の寮
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

出願時に協定校のアドバイザーから紹介していただき、ウェブサイトから手配した。紹介の時点で入国後2週間の隔離が必要で、それを行わないと入寮できないシステムになっていたため、自主隔離用の宿はairbnbで借りた。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？

公共交通機関と徒歩で移動した。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

寮から徒歩5分のところに建築学科の棟があった。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

寮は2人1部屋で、3部屋でキッチン、シャワー、トイレを共用する。部屋はおよそ10畳～12畳程度で、決して広いとは言えないが、十分な広さである。共用スペースは6人で使うには少し小さいと感じた。清潔さは住んでる人や場所によって全く異なる。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	授業料は芝浦工業大学に払い、協定校への支払いはない。
往復航空券代(往復)	¥140,000	コロナ禍での渡航のため、非常に空いていた。
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥80,000	大学指定の海外旅行保険
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥0	ビザ申請無料。パスポートは持っていた。英語は大学IPテスト
計	¥220,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥25,000	€193程度
食費/月	¥50,000	自炊をすれば非常に安く済む。外食をすると10万円近くかかる
その他/月	¥70,000	スマホ、ジム、交際、洗濯、旅行
計	¥145,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥70,000	
計	¥70,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学寮の写真。  
大通りから一番近くにあり、徒歩5分圏内にキャンパス、ジム、スーパーがある。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

部屋の中は1人で住むには比較的大きい印象。

その他、任意の写真



説明文

ラトビアの首都だが、全体的に高さが低くゆったりとした都市である印象。夜景が非常に幻想的。

その他、任意の写真



説明文

リガ旧市街は世界遺産に指定されている。レストランやバー、クラブ等があり、にぎわっている。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。